

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 19 年 2 月 25 日 14 時 30 分～17 時 00 分)

注意事項

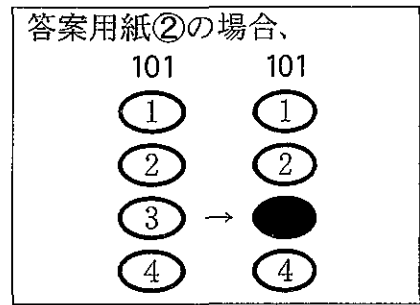
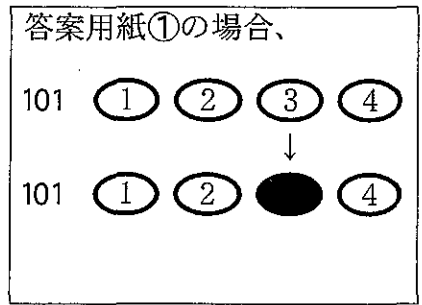
- 1. 試験問題の数は 90 問で解答時間は正味 2 時間 30 分である。
- 2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には 1 から 4 までの四つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 〔問題 101〕 県庁所在地はどれか。

- 1. 栃木市
- 2. 川崎市
- 3. 神戸市
- 4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の ③ をマークすればよい。



- (2) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。

〔問題 1〕 レム睡眠で正しいのはどれか。

1. 脳波上徐波を示す。
2. 骨格筋は弛緩する。
3. 心拍数は安定する。
4. 高齢になると増加する。

〔問題 2〕 鉄の摂取不足によって起こるのはどれか。

1. 酸素運搬量が減少する。
2. 赤血球の寿命が短縮する。
3. 核酸の合成酵素が不足する。
4. 白血球の分化が抑制される。

〔問題 3〕 細胞性免疫の低下で起こりやすいのはどれか。

1. 細菌性赤痢
2. 多発性硬化症
3. 食道カンジダ症
4. 急性糸球体腎炎

〔問題 4〕 大動脈系と比較した肺動脈系の特徴はどれか。

1. 血圧が高い。
2. 血管壁が厚い。
3. 血中酸素分圧が高い。
4. 塞栓症が起こりやすい。

〔問題 5〕 リンパ系で正しいのはどれか。

1. 過剰な組織液を回収する。
2. リンパに脂肪成分は含まれない。
3. 胸管のリンパは動脈系へ直接流入する。
4. 健常成人のリンパ流量は7～10 l/日である。

〔問題 6〕 脳神経とその障害による症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 視神経 ————— 複視
2. 舌下神経 ————— 舌の偏位
3. 動眼神経 ————— 眼球の外転不能
4. 三叉神経 ————— 額のしわ寄せ不能

〔問題 7〕 心筋梗塞で左上腕内側と左肩とに痛みを感じた。

この痛みはどれか。

1. 表在痛
2. 深部痛
3. 内臓痛
4. 関連痛

〔問題 8〕 体の変化とそれによって増加するホルモンとの組合せで正しいのはどれか。

1. 血糖値の上昇 ————— グルカゴン
2. 血清カリウム値の低下 ————— アルドステロン
3. 血清コレステロール値の上昇 ————— 甲状腺ホルモン
4. 血清カルシウム値の低下 ————— 副甲状腺ホルモン

〔問題 9〕 骨で正しいのはどれか。

1. 骨芽細胞は骨の吸収を行う。
2. カルシトニン骨破壊を促す。
3. 長管骨の成長は骨膜で行われる。
4. 血清カルシウム値の調節に関わる。

〔問題 10〕 上腕を外転させる筋肉はどれか。

1. 大胸筋
2. 三角筋
3. 上腕二頭筋
4. 上腕三頭筋

〔問題 11〕 成人の呼吸運動で正しいのはどれか。

1. 胸腔内圧は呼気時に陽圧となる。
2. 呼吸筋は主に吸気に用いられる。
3. 腹式呼吸は胸式呼吸より呼吸容積が大きい。
4. 動脈血二酸化炭素分圧の低下は呼吸運動を促進する。

〔問題 12〕 胃粘膜からの分泌物とその機能との組合せで正しいのはどれか。

1. 粘 液 ————— 蛋白質の消化
2. 内因子 ————— 胃粘膜の保護
3. ガストリン ————— 胃液の分泌抑制
4. 塩 酸 ————— ペプシノゲンの活性化

〔問題 13〕 脱水で低下するのはどれか。

1. 中心静脈圧
2. レニン分泌量
3. 血清総蛋白量
4. ヘモグロビン濃度

〔問題 14〕 男性生殖器で正しいのはどれか。

1. 精子は精細管で作られる。
2. 精索は血管と神経からなる。
3. 陰茎には軟骨様組織がある。
4. 前立腺はホルモンを分泌する。

〔問題 15〕 強い心窩部痛を起こすのはどれか。

1. 食道静脈瘤
2. 萎縮性胃炎
3. 急性膵炎
4. 劇症肝炎

〔問題 16〕 ワルファリンとビタミンKとの関係はどれか。

1. 相加作用
2. 相乗作用
3. 拮抗作用
4. 有害作用

〔問題 17〕 循環障害とそれに関わる疾患との組合せで正しいのはどれか。

1. 塞栓症 ——— 潜水病(減圧症)
2. 充血 ——— 静脈炎
3. 虚血 ——— 紫斑病
4. うっ血 ——— 動脈硬化症

〔問題 18〕 高齢者で発症頻度が増加するのはどれか。

1. 急性虫垂炎
2. クロウン病
3. 十二指腸潰瘍
4. 逆流性食道炎

〔問題 19〕 65歳の男性。数日前から軽い頭痛があり来院した。若い頃から飲酒の習慣がある。1か月前に酔って転倒し頭を打ったと言う。高血圧の既往はない。

最も考えられる疾患はどれか。

1. 脳出血
2. くも膜下出血
3. 急性硬膜外血腫
4. 慢性硬膜下血腫

〔問題 20〕 伝音性難聴を起こすのはどれか。

1. 老化
2. 鼓膜穿孔
3. 騒音下での作業
4. ストレプトマイシンの使用

〔問題 21〕 肺気腫患者の肺機能検査で増加するのはどれか。

1. 1秒率
2. 残気量
3. %肺活量
4. 肺拡散能

〔問題 22〕 肝細胞癌で正しいのはどれか。

1. 早期から黄疸が出現する。
2. 肝硬変を併発していることが多い。
3. 特異性の高い腫瘍マーカーは CEA である。
4. 我が国では B 型肝炎ウイルスに起因するものが最も多い。

〔問題 23〕 尿潜血反応が陽性の時、尿中に存在するのはどれか。

1. ビリルビン
2. アルブミン
3. ヘモグロビン
4. ウロビリノーゲン

〔問題 24〕 慢性甲状腺炎(橋本病)で正しいのはどれか。

1. 壮年期男性に多い。
2. 甲状腺は萎縮する。
3. 自己免疫疾患である。
4. 甲状腺機能が慢性的に亢進する。

〔問題 25〕 代謝性アルカローシスになるのはどれか。

1. 嘔吐
2. 下痢
3. 腎不全
4. 飢餓

〔問題 26〕 関節リウマチで正しいのはどれか。

1. 関節滑膜から病変が始まる。
2. 片側から出現し反対側に及ぶ。
3. 膝関節で起こるとO脚になる。
4. 運動すると関節のこわばりが出現する。

〔問題 27〕 アレルギー性接触皮膚炎で正しいのはどれか。

1. 水疱はできない。
2. 金属によるものは冬に症状が強い。
3. スクラッチテストで原因を検索する。
4. 原因物質に接触した部位に限局して起こる。

〔問題 28〕 28歳の女性。無月経で受診した。妊娠反応は陰性で、血中プロラクチン値の顕著な上昇が認められた。薬物は使用していない。

最も考えられる原因はどれか。

1. 摂食障害
2. 下垂体腫瘍
3. 過剰な運動習慣
4. 頻回の子宮内膜搔爬

〔問題 29〕 ソーシャルサポートネットワークで正しいのはどれか。

1. 個人の対人関係調整力
2. 障害者の社会復帰訓練
3. 社会福祉職の専門業務
4. 社会的なつながりによる援助

〔問題 30〕 ノーマライゼーションの考え方に含まれないのはどれか。

1. 社会的自立の促進
2. 安全な暮らしの確保
3. 障害者の施設への入所
4. バリアフリー化の促進

次の文を読み〔問題 31〕、〔問題 32〕、〔問題 33〕に答えよ。

Aさん、70歳の女性。72歳の夫と2人暮らしである。脳梗塞の既往と神経痛のため上肢の動きに制限がある。伝い歩きが可能である。数日微熱が続き、肺炎と診断されたため入院したが抗菌薬の治療で軽快し退院した。食事は夫の介助で摂取し、時々むせがみられる。排泄も夫の介助でトイレで行っている。

〔問題 31〕 訪問看護師の初回訪問時のアセスメントで最も優先されるのはどれか。

1. 顔 色
2. 見当識
3. 呼吸音
4. 排便回数

〔問題 32〕 夫はAさんの好きな食品を遠くまで行って買い求め、食事ごとに用意している。食事時は、Aさんが「起き上がるのが面倒くさい」と言うため、仰臥位のまま介助している。

夫への食事介助の指導で最も適切なのはどれか。

1. Aさんの好む姿勢にする。
2. 食事時はAさんを坐位にする。
3. 嚥下する時は下顎を挙上させる。
4. 介助時はAさんの顔を横に向ける。

〔問題 33〕 夫は「妻には世話になったし恩返しのつもりです」と、家事と介護の手を休めない。近県に住む娘の手伝いや訪問看護師のヘルパー導入の提案をかたくなに断り続けている。話をしても居眠りをすることがある。

夫に最も気づきを促す必要があるのはどれか。

1. 社会的孤立
2. 介護量の不足
3. 家族内の不和
4. 夫自身の疲労

次の文を読み〔問題 34〕、〔問題 35〕、〔問題 36〕に答えよ。

Aさん、55歳の女性。身長155 cm、体重40 kg。57歳の夫(会社員)と75歳の実母との3人暮らし。3年前に筋萎縮性側索硬化症と診断された。半年前より言語が不明瞭である。嚥下が徐々に困難になり半固形物を摂取、体重も減少している。寝返りはできない。尿意はあり、排泄は床上で便器を用いて行っている。日中の介護は実母、夜間は夫が行っている。

〔問題 34〕 Aさんは「最近話すのに時間がかかるようになり、実母は私の言うことをあまり聞いてくれない。私も話していると息が苦しくなる」と訪問看護師にとぎれとぎれに訴えた。

Aさんと実母とのコミュニケーションを促すために最も適切なのはどれか。

1. 実母の手話の習得
2. 実母の補聴器の使用
3. Aさんの拡声器の使用
4. 単語カードの補助的活用

〔問題 35〕 3か月後、Aさんは呼吸が苦しいと訴えるようになった。以前に医師から人工呼吸器使用についての説明を受けており、Aさんはその使用を希望している。

Aさんの人工呼吸器適応が検討される理由はどれか。

1. 肺換気量の低下
2. 経口摂取量の低下
3. 意識レベルの低下
4. 日常生活動作(ADL)の低下

〔問題 36〕 実母は「年寄りに世話されるAも大変だろうけど、介護している私も大変。以前のように、友人とおしゃべりできるとうれしいけど」と独り言のように話す。

実母が必要としている社会資源はどれか。

1. 介護機器
2. 介護ヘルパー
3. 配食サービス
4. 緊急通報ブザー

次の文を読み〔問題 37〕、〔問題 38〕、〔問題 39〕に答えよ。

Aさん、46歳の男性。脳腫瘍で放射線治療を受け退院した。医師から本人と妻に余命半年であることが告げられた。Aさんは自宅で静かに最期を迎えたいと希望している。軽度の右片麻痺があり、トイレ歩行時は妻が介助している。日中はソファーに腰掛けて過ごすことが多い。訪問診療と訪問看護を利用している。

〔問題 37〕 Aさんは最近「庭の植木を見ていると気持ちが落ち着く。無理してでも少し庭に出てみたいな」と繰り返し話す。妻は「転ぶと大変だから、なるべく家の中にいましょう」と、Aさんと訪問看護師に話す。

訪問看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 「庭に出るには主治医の許可が必要です」
2. 「庭に出る時は訪問看護師が付き添います」
3. 「転倒予防教室で訓練した後に考えましょう」
4. 「体力を消耗しますから外に出ないほうがいいですね」

〔問題 38〕 Aさんは日中傾眠していることが多くなってきた。妻は「最期はどうなるのかしら。苦しむのでしょうか。今のうちにもう一度入院した方がいいんじゃないかしら」と訪問看護師に相談した。

対応で最も適切なのはどれか。

1. Aさんに入院を勧める。
2. 親類と話し合うことを勧める。
3. 医師に最終決定してもらうことを提案する。
4. Aさんの予測される状態と対処方法を説明する。

〔問題 39〕 Aさんの意識が低下し下顎呼吸が始まった。医師から死に近いことを知らされた妻は、訪問看護師に「夫はそのまま死んでしまうのですね。私はもっと何かできたのではないかしら」と訴え涙を流している。

妻にかける言葉で適切なのはどれか。

1. 「泣いたらAさんが心配しますよ」
2. 「今のうちにAさんに謝りましょう」
3. 「そんなことは考えないほうがいいですよ」
4. 「そういう気持ちになるのもよくわかります」

次の文を読み〔問題 40〕、〔問題 41〕、〔問題 42〕に答えよ。

40 歳の男性。会社員。3 年前の定期健康診査で徐脈を指摘されていた。3 か月前から時折、めまいを感じるがあったが放置していた。本日、会社から帰宅途中に意識消失発作があり、アダムス・ストークス症候群の疑いで入院した。脈拍数 32/分、血圧 120/80 mmHg。意識は清明。めまいを訴えている。

〔問題 40〕 診断のために行われる検査で適切なのはどれか。

1. 12 誘導心電図検査
2. 磁気共鳴画像検査
3. 心臓カテーテル検査
4. 胸部エックス線撮影

〔問題 41〕 入院時、イソプロテレノール(β 刺激薬)が投与された。

患者に説明する内容で最も適切なのはどれか。

1. 「熱が上がる場合があります」
2. 「ドキドキするようなら教えてください」
3. 「排尿しづらくなったら教えてください」
4. 「物が二重に見えるので気をつけてください」

〔問題 42〕 その後、ペースメーカー植え込み術が行われた。退院後は職場復帰を希望している。

生活指導で適切なのはどれか。

1. 「車の運転は控えましょう」
2. 「毎日脈拍を測定しましょう」
3. 「電池交換の必要はありません」
4. 「入浴時は植え込み部位がつかないようにしてください」

次の文を読み〔問題 43〕、〔問題 44〕、〔問題 45〕に答えよ。

58 歳の男性。2 年前に 2 型糖尿病と診断されたが、週末にスポーツジムに通う以外は生活習慣を変えていなかった。数日前より歯肉の腫れのため疼痛があった。飲酒した翌朝、妻が声をかけても反応しないため、救急車で搬送された。体温 37.8℃。呼吸数 20/分、脈拍数 88/分。血圧 138/84 mmHg。対光反射(+)、瞳孔不同(-)、意識レベルはⅢ-100。白血球 10,000/ μ l。血糖 986 mg/dl、アンモニア 56 μ g/dl。CRP 13.2 mg/dl。動脈血 pH 7.38。血漿浸透圧 378 mOsm/l。尿ケトン体(±)。

〔問題 43〕 最も考えられるのはどれか。

1. 肝性昏睡
2. 敗血症性ショック
3. ケトアシドーシス
4. 高浸透圧性非ケトン性昏睡

〔問題 44〕 ICU 入室 4 日後に意識が回復し、歩行も可能となり、一般病室に移った。1 日 1 回(朝食前)使用のインスリン療法が導入され、退院に向けてインスリン自己皮下注射、自己血糖測定、食事療法および運動療法(30 分歩行)が指示された。

運動療法の指導で適切なのはどれか。

1. 「歩行運動は食後に行うのが効果的です」
2. 「脈拍数が 150/分を超えるように運動してください」
3. 「朝の血糖値が 300 mg/dl 以上の時は運動量を増やしましょう」
4. 「毎日行えない場合は週末にスポーツジムでまとめて行ってください」

〔問題 45〕 退院後の外来受診時に「この頃風邪をひきやすい。風邪の時にはどうしたらよいのでしょうか」と看護師に相談があった。

対応で適切なのはどれか。

1. 「体重が減らなければ心配ないです」
2. 「インスリン注射を中止してください」
3. 「カロリーの高いものを積極的に食べましょう」
4. 「自己血糖測定回数を増やして低血糖に注意してください」

次の文を読み〔問題 46〕、〔問題 47〕、〔問題 48〕に答えよ。

23 歳の女性。38.0℃ の熱が 1 週間続いたため来院した。検査の結果、急性骨髄性白血病と診断され、化学療法後に骨髄移植を受けることになった。提供者は 3 歳上の姉であるが、家庭の事情で幼い頃より別々に育てられほとんど交流がない。患者は、他人同然に育った姉に骨髄を提供してもらうことを申し訳ないと気にしている。

〔問題 46〕 対応で適切なのはどれか。

1. 姉が面会に来て会わないほうがよいと言う。
2. 他の提供者が見つかるまで待つ方法を提案する。
3. 自分の思いを姉に素直に話してみてもどうかと提案する。
4. 提供者が姉であったのは偶然で気を遣う必要はないと説明する。

〔問題 47〕 骨髄移植後 18 日、無菌室に在室している。中心静脈栄養法 (IVH) 施行中で、顆粒球 $100/\mu\text{l}$ である。「食べると吐くので何も食べたくない」と横になっていることが多い。

対応で適切なのはどれか。

1. 水分を制限する。
2. 経管栄養法とする。
3. ソフトクリームを勧める。
4. 無理して食べなくてよいと話す。

〔問題 48〕 その後、退院が可能となった。慢性 GVHD (移植片対宿主病) による皮膚障害のために免疫抑制薬の内服を継続している。

退院時の指導として適切なのはどれか。

1. 「皮膚を潤すには温泉浴が適しています」
2. 「直射日光を浴びないように気をつけてください」
3. 「古い皮膚はボディブラシでこすり落としましょう」
4. 「皮膚症状がなくなれば免疫抑制薬は中止してください」

次の文を読み〔問題 49〕、〔問題 50〕、〔問題 51〕に答えよ。

48 歳の男性。職場での会議中にこれまで経験したことのない頭痛におそわれ、頭を抱えるように椅子に座り込んだ。さらに、猛烈な吐き気により嘔吐した。

病院に到着後、CT 検査が行われた。

〔問題 49〕 来院時の症状・徴候として出現する可能性があるのはどれか。

1. 耳出血
2. 項部硬直
3. 眼底出血
4. 髄液鼻漏

〔問題 50〕 検査後、緊急手術が予定され術前準備が開始された。妻が「だいぶ吐いたようですし、夫はきれい好きなので入浴はできませんか」と看護師に尋ねた。

清潔援助の方法で適切なのはどれか。

1. ベッド上に臥床した全身清拭
2. ベッドに腰掛けての全身清拭
3. 椅子を使用したシャワー浴
4. ストレッチャーを使用したリフトバス

〔問題 51〕 中大脳動脈に動脈瘤がありクリッピング手術が行われたが、患部が深く手術時間が長引いた。術後意識は回復したが、錯語が多くコミュニケーションが成立しなくなった。

この男性の失語症はどれか。

1. 全失語
2. 名称失語(健忘失語)
3. ブローカ(Broca)失語
4. ウェルニッケ(Wernicke)失語

次の文を読み〔問題 52〕、〔問題 53〕、〔問題 54〕に答えよ。

Aさん、62歳の男性。印刷工場で長年働いている。最近、肉眼的血尿が出現し泌尿器科を受診した。診察の結果、入院し精密検査を受けることになった。

〔問題 52〕 硬膜外麻酔下で膀胱鏡による膀胱組織の生検が予定された。

最も確認する必要があるのはどれか。

1. 検査前の絶飲食
2. 検査中の下肢のしびれ
3. 検査直後の眠気
4. 検査後の血尿の増強

〔問題 53〕 膀胱癌と診断され、膀胱全摘術と回腸導管造設による尿路変更術が行われることになった。

術後の生活に関する説明で適切なのはどれか。

1. 「尿意は残ります」
2. 「尿の出口が二つになります」
3. 「自己導尿が必要となります」
4. 「パウチの装着が必要となります」